

01

漢字よみかきI

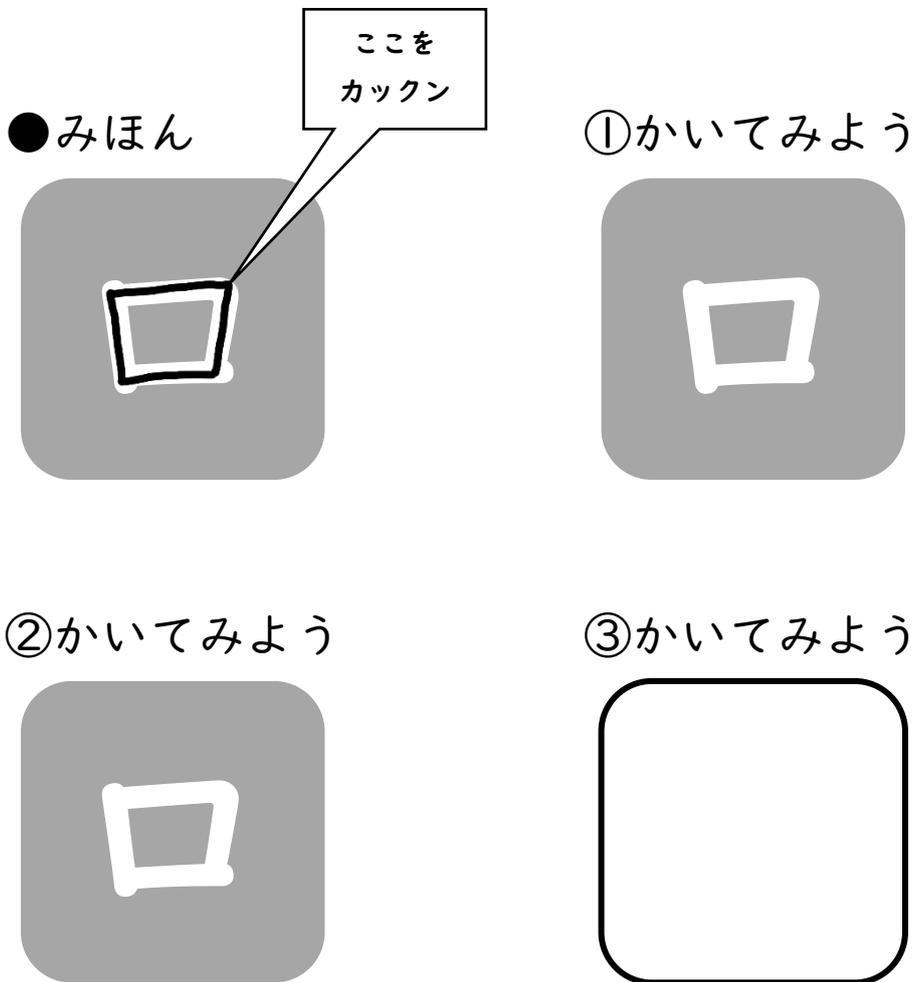
カククンれんしゅう

名前

月

日

■ かどが まるく ならないように、カタカナの「口」をかきましょう。



いちばん きれいな カククンは どれかな？

06

漢字よみかきI

カタカナさがし⑤

名前

月

日

■ ひらがなとおなじよみかたのカタカナを  
( ) から えらんで、○で かこみましょう。

① みしん

( シミン ・ ミシン ・ ミツソ )

② たくしー

( クタシー ・ タクシー ・ タクツー )

③ きつつき

( チツツチ ・ キツツキ ・ キシシキ )

④ くわがた

( クワガタ ・ ワクガタ ・ クワガク )

- ふといじで かいてある ことばの かんじとカタカナで、にている もじを さがして ○で かこみましょう。

**カ**を いれて、つなを ひっぱる。

わたしは **カメ**を かっている。

- にている もじを かいてみましょう。

かんじの  と、カタカナの  が にている。

23

漢字よみかきI

ちがいさがし⑩

名前

月

日

- よこに ならんだ 2つの もじの  
かたちの ちがうところを さがしてみましよう。

王

玉

大

犬

- ちがいに きをつけて かいてみましよう。

□ □ □ □

■ ただしい かんじを ( ) から えらんで、  
○で かこみましょう。

1 どちらの「き」？

① こうていに おおきな きが ある。  
( 木 ・ 気 )

② しあいに まけて とても くやしい きもちだ。  
( 木 ・ 気 )

2 どちらの「しょう」？

① きみは とても しょうじきだ。  
( 小 ・ 正 )

② ぼくは しょうがくせいだ。  
( 小 ・ 正 )

■ ただしい かんじを ( ) から えらんで、  
○で かこみましょう。

1 「さき」は どっち？

- ・ ともだち より さきに、こうえんに ついた。  
( 先 ・ 早 )
- 

2 こどもの「こ」は どっち？

- ・ こうえんで こどもが あそんでいる。  
( 子 ・ 小 )

## 漢字よみかきトレーニングⅠ 教材見本用 解答とポイント（抜粋）

### 《学習をすすめるにあたって》

- ・えんぴつは日常学校で使用しているものでかまいませんが、お子さんの筆圧もふまえ、必要に応じて三角タイプのものや芯の柔らかいものをお選びください。  
※最近では高学年でも2B等のやわらかめのえんぴつを使用することが増えています。
- ・書字の姿勢にも気をつけましょう。また、お子さんがプリントをななめに置いて読み書きをしている場合には、まっすぐ置いて取り組むことに加え、見え方（視覚認知）についても精査し、お子さんの特性をつかんでよりよい取り組み方法を探していきましょう。
- ・お子さんが文字を書く枠は、お子さんの視野やプリント全体の見やすさにより大きさを設定しています。また、『漢字よみかきトレーニング2』以降を併用して使う方にも配慮し、シリーズ全体で同じレイアウトを使用しています。マス目が小さいようでしたら、拡大したり、別の用紙や専用ノートを用意するなど、お子さんに合わせてご対応ください。
- ・一度にたくさんの問題に取り組むタイプの教材ではありません。日数をかけて少しずつ積み重ねていくほうが効果的です。
- ・はじめから順にすすめるよりも、さまざまなタイプの問題にバランスよく取り組んでください。
- ・プリント番号01の「カクンれんしゅう」は、書字学習のウォーミングアップとして、はじめのうちは毎回お使いください。

### ■01 カクンれんしゅう

#### ◎使用方法

- ・本プリントは、書字学習のウォーミングアップとして、はじめのうちは毎回お使いください。
- ・まず白抜きの「口」の中にえんぴつで「口」を書きます。最後に自分で口を書いて終わりです。その後「いちばんきれいなカクン」の角のところに小さな丸や花丸をつけてあげてください。そのことで角を書くことの意識づけをします。
- ・「縦、横縦、横」の書き順通りに書くように指導してください。縦は「上から下」、横は「左から右」が、どの文字の書字でも基本になりますので、そのことを伝えながら繰り返し練習しましょう。

#### ◎ポイント

書字が苦手とする多くのお子さんが、角が丸まってしまうというつまづきを抱えています。運筆練習では多くの幼児向け教材が出ていますが、本プリントは特に角に特化し、子どもの苦手さにピンポイントで対応したものとなっています。「口」が正確に書けることは、「日」「国」など、さまざまな漢字の書字にもつながります。

### ■06 カタカナさがし

#### ◎使用方法

- ・ひらがなを読み、正しいカタカナを選び、文字を○でかこみます。○のつけ方が分からないお子さんには、見本を見せてあげてください。
- ・ひらがな部分については、指導者・支援者が読み上げてかまいません。
- ・お子さんの負担にならないようであれば、選択肢の正答でないものについてお子さんに読んでもらいましょう。正しくカタカナが読めるかどうかの確認に加え、無意味単語を読むことは有意義単語を流暢に読む力にもつながります。

#### ◎ポイント

漢字学習の基礎となるカタカナを学びます。形のちがいをとらえながら正しく読めるかを問う教材ですが、この問題ができるようになると、カタカナの書き誤りも減っていきます。

■12 にているもじ 解答 漢字「カ」とカタカナ「カ」 …ほぼ同じ形

◎使用方法

- ・文を2つ読み、網掛けの部分の漢字とカタカナで似ている文字を○でかこみます。
- ・その文字を下の枠に書きます。

◎ポイント

カタカナと漢字の共通性が多いことに気づかせる課題です。お子さんが「似ているけれどもここが違う」と指摘した部分については正解としてあげてください。

■23 ちがいがし 解答 「点があるかないか」

◎使用方法

- ・左右の文字のちがうところを探すように指示します。
- ・指導者・支援者とお子さんが1対1の場合には、どこがちがうのか指で指したり、言葉で言ってもらいましょう。
- ・グループ学習や一斉授業で使用している際には、ちがう部分に○をつけてまちがいがしにしたり、子どもたち同士でどこがちがうのか話し合うなど、工夫して取り組んでみてください。
- ・それぞれの文字を正しく読めるかどうか、漢字の場合には文字の意味が分かっているかどうかを確認しましょう。
- ・最後に、どこがちがうのかに気をつけながら、4文字を下の枠に書きます。
- ・お子さんが一人で学ぶ際には、ちがいに気をつけて4文字を書くよう伝え、丸つけをする際に、どこがちがうのかを確認してあげてください。

◎ポイント

どこの部分がちがうのか、お子さんとのまとめで必ず伝えてください。

■49 おなじよみかた 解答 ①「木」 ②「気」 2 ①「正」 ②「小」

◎使用方法

- ・問題文をよみ、下線が引いてある文字の正しい漢字を選び、○でかこみます。
- ・2文ありますが、分かる方から取り組んでもかまいません。ただ、消去法で回答した場合などは、正解してもその文字が身につけていない可能性がありますので、記録しておきましょう。
- ・それぞれの文字のもつ意味を伝え、文とともに理解につなげましょう。

◎ポイント

同じ音の漢字の書き誤りは、多いまちがいの一つです。文字それぞれに意味があることを理解し、適切なほうを選ぶ練習になります。これは、書き誤りを減らすだけでなく、将来的にはタブレットやパソコン等で変換した際に正しい漢字を選択する力にもつながります。

■57 にていることば 解答 ① 先 ② 子

◎使用方法

- ・問題文をよみ、下線が引いてある文字の正しい漢字を選び、○でかこみます。
- ・文字そのもののもつ意味を伝え、文の内容とともに理解につなげましょう。

◎ポイント

似ている意味の文字やセットで覚えた文字（熟語になっているものや対義語など）を書き誤ることも、漢字のつまずきではよくみられます。そのような文字を整理し、意味を考えることの意識づけの学習になります。

**【著作権およびご利用について】**

※本見本教材の著作権は、株式会社ククアに帰属します。

※本見本は、お子さまに実際にお試しいただくことを目的として公開しています。

ご家庭・学校・療育機関等でのおためし用として印刷し、ご利用いただくことができます。

※なお、本見本教材の全部または一部について、転載、送信、再配布、販売、その他これらに類する行為は固くお断りいたします。

© KUKUA Co., Ltd. All Rights Reserved.